

平成20年

第3回防府市議会定例会

一般質問

平成20年9月 8日 ( 5人)

9月 9日 ( 5人)

9月10日 ( 4人)

No.	1	安藤 二郎	
質 問 事 項			要 旨
1. 排水計画について			<p>(1) 排水計画の基本的考え方について  用水路と排水路を兼用している現状にあって、取水時期の雨水対策、満潮時の雨水対策等、ほとんどがシーレベルの平野を持つ防府の排水対策に、基本的に必要とされる設備は。</p> <p>(2) 勘場川の放水路改修計画について  「まちづくり交付金」を有意義に活用した「都市基盤河川・勘場川放水路改修」が平成21年度完成に向けて行われておりますが、その事業の目標としているところは。</p> <p>(3) 勝間ポンプ場・三田尻排水機場建設計画について  勘場川の場合とはまた別の意味を持っていると思われる勝間ポンプ場について、その内容、意義は。</p> <p>(4) 防府総合堰の管理について  防府土地改良区が管理している防府総合堰について、年間における取水状況並びに堰の開閉状況の現況は。</p> <p>(5) 市民一人ひとりの雨水対策について  排水対策については市民一人ひとりの協力も求められているわけですが、どのような対策が考えられるか。</p>

No.	2	馬野 昭彦		
質 問 事 項			要 旨	
1.	松浦市長の市政運営について		(1)	松浦市長の今後の政治姿勢について
2.	消防行政について		(1)	救急救助係の救急救助課への昇格について
3.	行政報告について		(1)	防府市と周南市との観光振興協定の締結について

No.	3	木村 一彦		
質 問 事 項			要 旨	
1.	小学校給食の民間委託について		(1)	市が計画している民間委託は偽装請負ではないのか。
2.	市道の交通安全対策について		(1)	道路、カーブミラー、側溝の整備に対する市民の要望は非常に多く強い。生活道路関連予算の現状は。直ちに増額すべきと思うが、当局の考えは。
			(2)	市道三田尻西浦線は交通量が多く、小中学校の通学路ともなっており、狭隘で危険箇所も多い。市は現状をどのように把握しているか。それに対する対策は。

No.	4	山本 久江	
質 問 事 項			要 旨
1. 子育て支援について			<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 子ども医療費無料化制度の所得制限をなくすことについて</li> <li>(2) 安心して出産ができるよう、県に対し、総合周産期母子医療センターのベッド数を増やすなど充実を求めること。</li> <li>(3) 学童保育所、保育所にクーラーを設置すること。</li> </ul>
2. 後期高齢者医療及び国民健康保険制度について			<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 後期高齢者保険料の国の軽減策で、収入同世帯で格差があることについて</li> <li>(2) 国民年金の保険料滞納者に国保の短期保険証を発行しないこと。短期保険証や資格証明書の発行は、特に子どものいる世帯、高齢者世帯への発行はやめること。</li> </ul>

No.	5	藤本 和久		
質 問 事 項			要 旨	
	1. 留守家庭児童学級について		(1) 保育終了時刻について	
	2. 財政について		(2) 労働環境について	
	3. 学校給食について		(1) 軽自動車税の課税について	
			(1) 小学校給食の民間委託について	
			(2) 学校給食センターについて	



No.	7	高砂 朋子	
質 問 事 項			要 旨
1. 児童生徒の不登校対策について			<p>(1) 現在の不登校児童生徒の実態は。</p> <p>(2) 不登校になるきっかけは、様々な要素があるため、子供にあった対応が大切。子供の「うつ」が増えているという現状もあり、学校カウンセラーの役割は大変重要。現状は。</p> <p>(3) 教室には入れないが、学校に通いたい子供たちをどう受け入れていくのか。保健室登校の実態については。</p> <p>(4) 小学校卒業、中学校進学時の連携が重要と考えるが、どのような対応をされているか。</p> <p>(5) 中学校卒業後、「今度こそ」と、将来にそして高校生活に希望を抱こうとしている子供たちに、活路を見出してあげてほしいが、進路指導はどのように行われているか。</p> <p>(6) 不登校の子供たちに、学習や生活の面でのアドバイス、訪問型支援が重要と訴えてきたが、実態は。</p>
2. 今後の給食費について			<p>(1) 物価高騰の中、現状の給食費で対応できるのか。現在、給食費に含まれている光熱水費（ガス代）は市で負担し、子供たちに満足のいく給食を提供すべきでは。</p>
3. 雇用促進住宅の事業廃止に伴う対応について			<p>(1) 居住者に対して、市としてはどのように対応していくのか。居住者の中には高齢者や障がい者もおられ、行き場がなくなる不安を抱えておられる。相談窓口の設置、情報提供などが必要では。</p> <p>(2) 譲渡の意向もありということだが、買取りに関する考えは。</p>



No.	8	三原 昭治		
質 問 事 項			要 旨	
	<p>1. 市営住宅の共益費について</p> <p>2. 身体障害者専用駐車場について</p>		<p>(1) 不条理な実態にあった市営住宅の共益費の取り扱いについて、未払い者の対応をどのように行っているのか。</p> <p>(1) 身体障害者の専用駐車場について、健常者の不正駐車が続かない状況にあるが、その対応と今後の対策は。</p>	

No.	9	大村 崇治
質 問 事 項		要 旨
<p>1. クリーンセンターの整備、運営について</p>	<p>(1) 循環型社会形成に向けてのごみの減量化と分別収集について</p> <p>自主搬入の拡大に向けての取り組みと、行政改革による収集業務の民間委託の考え方について</p> <p>(2) ごみ処理施設、啓発管理棟の運用について</p> <p>体験見学コースとの一体性について</p> <p>(3) 周辺環境の整備と交通アクセスについて</p> <p>(4) 環境衛生推進協議会の在り方について</p>	

No.	10	山田 如仙		
質 問 事 項			要 旨	
	1. 文化財及び教育関係施設の整備と管理運営について		(1) 英雲荘の管理と整備運営について	
			(2) 文化財郷土資料館の管理、保護、整備運営について	
			(3) 学校施設の整備について	
	2. 競輪場の施設整備について		(1) 競輪場の整備と施設運営について	

No.	1 1	田中 健次	
質 問 事 項			要 旨
1. 行政改革について	<p>(1) 「第4次防府市行政改革大綱(素案)」の基本的理念がわかりにくい、どう考えているのか。</p> <p>(2) 「市民の目線に立った」改革とするためには、市民との情報共有が必要だと思うが、そのための取組項目が欠落しているのではないか。</p> <p>(3) 都市内分権を進め、「新たな地域コミュニティ」に権限と財政を移譲すべきではないか。</p> <p>(4) 効率化は長期的視野に立ち、また外部効率性をも考慮すべきではないか。</p> <p>(5) 小学校給食の民間委託を進めるにあたって保護者等への説明をきちんとすべきではないか。</p> <p>(6) 保育所民間移管にむけた三者協議は順調に協議が進んでいるか。</p>		
2. 政策法務について	<p>(1) 政策法務について、全庁的に取り組むべきではないか。</p>		
3. 通学路のカラー舗装について	<p>(1) カラー舗装の区域を更に拡大すべきではないか。</p>		

No.	1 2	山根 祐二	
質 問 事 項			要 旨
	1. ふるさと納税推進について		<p>(1) ふるさと納税を求める活動、募集方法はどうか。</p> <p>(2) 申し込み件数、寄付メニューの選定、金額はどうか。</p> <p>(3) ホームページ上で寄付金の累計額と使い道選択数を公開してはどうか。</p> <p>(4) 今後の啓発活動について、どう考えているか。</p>
	2. ジェネリック医薬品普及推進について		<p>(1) 本市の国民健康保険加入者数、加入者1人あたりの医療費の額、また、市全体の医療費の地域差指数はいくらか。</p> <p>(2) 診療報酬明細書の中で薬代が高額な人に対しジェネリック医薬品に切り替えた場合の削減額をお知らせしてはどうか。</p>
	3. 高齢者賃貸住宅入居支援について		<p>(1) 入居希望者に民間保証会社の保証を取り付け、保証料を市が助成してはどうか。</p> <p>(2) 条件により入居者の死亡時の葬儀、及び残存家具の処分を市で代行してはどうか。</p>

No.	13	重川 恭年		
質問事項			要 旨	
1.	新エネルギー源に対する助成制度について		(1)	地球温暖化等に対応する新エネルギーの導入、啓発について
2.	建設工事総合評価、競争入札制度について		(1)	総合評価におけるボランティア活動について
3.	海洋民俗資料収蔵庫及び収蔵品の管理について		(1)	収蔵庫並びに収蔵品に対する今後の考え方について
4.	漁業振興対策について		(1)	現在、食料危機が叫ばれている。水産資源も同様である。防府市における今後の水産資源振興策を如何に考えるか。

No.	14	山下 和明	
質 問 事 項			要 旨
1. 住宅行政について	(1) 既設の市営住宅のバリアフリー化とエレベーター設置について		
2. 福祉行政について (介護保険事業)	(1) 介護保険制度に関連する施設待機者の実態及び地域密着型サービスについて		
3. 子育て支援について	(1) 留守家庭児童学級の増設及び時間延長とエアコン設置について		

